

●文化芸術会館

<p>前回検証結果</p>	<p>要改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設の改築や大規模補修のコスト負担が想定される中、施設の機能継承に向けた検討を進めること。 ・文化芸術の裾野を広げ、新しい文化芸術を育成する観点から、出演者と利用者の幅を広げ、特に若年層の利用率の向上を図ること。 																	
<p>対応・改善策実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年12月に「北山エリア整備基本計画」を策定する中で、文化芸術会館の機能を継承する施設として「舞台芸術・視覚芸術拠点施設（シアターコンプレックス）」の整備を検討中。 ・若手演劇人等の活動を支援するプログラムの企画を行い、出演者の幅を広げながら、若い世代の利用者数の増加を企画。また、施設使用料の学生料金の設定、公演のWEB配信及び他館での当館が企画した公演の実施など、より幅広い年齢層の利用促進に向けた取組を実施。 																	
<p>取組の結果</p>	<p>◇新型コロナウイルス感染症の影響で減少した利用率は回復傾向</p> <table border="1" data-bbox="504 887 1321 1032"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">利用率</th> <th>ホール</th> <td>76.9%</td> <td>64.3%</td> <td>43.4%</td> <td>75.7%</td> </tr> <tr> <th>展示室</th> <td>93.5%</td> <td>92.0%</td> <td>47.4%</td> <td>57.6%</td> </tr> </tbody> </table>			H30	R元	R2	R3	利用率	ホール	76.9%	64.3%	43.4%	75.7%	展示室	93.5%	92.0%	47.4%	57.6%
		H30	R元	R2	R3													
利用率	ホール	76.9%	64.3%	43.4%	75.7%													
	展示室	93.5%	92.0%	47.4%	57.6%													
<p>なお残る課題・問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆施設・設備の老朽化が顕著。 ◆京都市内に類似施設が多く存在。 ◆利用者の年齢層が高く、50歳代以上の利用者が全体の70%を占める。 																	
<p>府民サービス等改革検討委員会による改善意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> □施設の老朽化という課題に直面しつつ、府の資産として大きな貢献を果たされている。 □機能継承に向けたスケジュールを踏まえ、施設の重要な部分の改修について様々な手法を検討するとともに、不経済な修繕費の発生を防ぐよう工夫されたい。 □今後も引き続き、利用者の安心・安全を確保されたい。 □施設の機能継承の意味と意義を再確認し、施設の顕在化した価値の次への継承を図られたい。 																	
<p>京都府の検証結果及び対応方向</p>	<p>要改善</p> <p><改善方策></p> <p>◎施設の老朽化の進行と、北山エリアでの文化芸術会館の機能継承を念頭に置いた舞台芸術・視覚芸術の拠点施設整備の検討状況を踏まえ、効果的かつ効率的な運営を行うこと。</p> <hr/> <p><今後の対応></p> <p>○現施設の良さを活かしながら、当面は施設の機能を維持しつつ、機能継承に向けた整備の検討を引き続き進める。</p>																	